

スーパー グローバル ハイスクール

SGH

佐野高中高一貫教育校

アソシエイト通信

No. 16 (平成27年11月19日発行)

グローバル人材育成教育学会 第3回全国大会

The Japan Association for Global Competency Education

「日本・アジアにおけるグローバル人材育成の現在と未来」

「学生ポスターセッション」部門で **優勝** しました！



2015年11月13日(金)～15日(日)、**明治大学**(東京、駿河台キャンパス)で「グローバル人材育成教育学会」の全国大会が開催され、本校の「**海外グローバル研修**」(1年生43名)での課題研究チーム(佐野高校と東京海洋大学)の発表が、学生ポスターセッション部門(14日)で見事、**優勝**しました。本校からは、中田遥さん(1班班長)、谷津詩織さん、大出直哉くん、橋内俊明くん、田名網直人くん、原沢渚さん(2班)の6名、東京海洋大学からは、田辺傑作さん(リーダー)、康凱さん、中川龍一さんの3名が発表しました。

グローバル人材育成教育学会は、日本の名だたる大学の先生方(78名)を発起人として2013年に設立され、今年で3年目を迎えた非常に活気のある学会です。全国大会では、様々な講演やシンポジウムに加え、大学生による発表会が行われました。**佐野高校と東京海洋大学**のチームは、今まさに本校で行われている「**高大連携による課題研究**」をグローバル人材育成の事例として発表しました。

発表は14日の**13時～16時**の約3時間にわたり、審査に来られた大学の教授や一流企業の部長さんなどに説明をしたり、質問に答えたりしました。東京海洋大学の田辺さんは、「佐高生は質問に対して誠心誠意答えてくれ、その熱意は確実に伝わっていました。自分の頭で考え、一生懸命ゆっくと、しかし、少しずつ言葉に紡いでいく彼らの姿は、特に教育関係者が多かったため、多くの人々の**心をわしづかみ**にしたと思います。彼らの参加なくして優勝はあり得ませんでした。」と高く評価していました。

<班長の中田さん>

「大学生のプレゼン力はすごい。分かりやすいし魅力がどんどん伝わってくる。まず何より必要なことは、研究について熟知していることで、さらに、受けた質問を次に来た人の説明に活かしていた点が素晴らしかった。また、質問されることで、自分とは異なる視点があることに気づいた。」

<松葉杖で参加した田名網くん>

「大学で発表するとは思ってなかったので不安だった。しかし、実際にやってみると、自分たちの話を真剣に聞いてくれたことに感動した。また、他の大学の発表を見ることで、自分たちの研究の課題が見つかったり、視野が大きく広がったりした。」